

■氏名 龍 玲子

■所属先 エルピクセル株式会社

■参加した動機

医療機器の品質保証・薬事関連の部門で働いているため、直接的に製品を開発しているわけではないですが、自分の関与する製品が実際の医療で起きている困りごとにどれくらい寄り添っているのか? それはどうやって確認すれば良いのか? と思うことがあり「ニーズをとらえるとはどういうことか」に対する興味湧いてきていたため、今回のプログラムに参加いたしました。

MID4プログラムプレゼンテーション

2021年3月
エルピクセル株式会社
龍 玲子

MID4プログラムで学んだこと

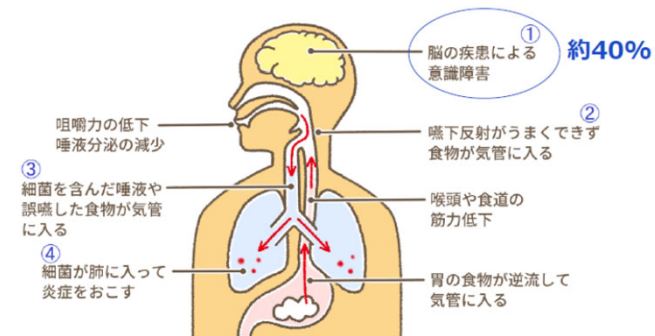
- ・〇〇があるからこう使おう、とは違う考え方
「こういう製品を作ろう」ではない地点からのスタート
- ・「困りごとをとらえる」ことの難しさ
現場を観察していても「困りごとのツボ」に当たれない
- ・「ひとりの(ひとつの)困りごと」を広げる難しさ
あなたの困りごと=みんなの困りごと?



↑消費量が増えました

難しかった! けど 面白かった!

ニーズステートメントの背景情報(嚥下障害と誤嚥性肺炎)



・嚥下障害の原因疾患

原因疾患の約40%に脳卒中があるといわれる
脳卒中中の急性期に嚥下障害を生じ、回復後も残存(約5%)